



のびのび児童クラブだより

令和7年度 9月号



夏休みが終わり、いよいよ学校が始まりました。今年の夏休みは前半雨が降らず、猛暑が続き毎日熱中症警戒アラートが発令されたため、外遊びを9時からに変更するなど、子どもたちのエネルギーを発散できるように工夫をしながら一日過ごしました。水遊びも普段着で鉛筆水鉄砲を使用して水風船を作るなど、遊びが楽しめるように工夫をしました。

また、児童クラブで計画した夏休みの行事は、地域の方々にご協力いただき、予定通り実施できました。保護者の皆様にもご理解、ご協力いただきありがとうございました。

七夕会・レクリエーション

8月5日（火）七夕会・レクリエーションを平田行政センター多目的室で行いました。始めにダンスクラブの発表があり、見ている子も自然と体が動いていました。その後、スポーツ推進委員の山根さんにお越しいただき、レクリエーションを楽しみました。冷房の効いた広い空間で、思いっきり体を動かす事ができて、笑顔がたくさん見られました。



遠 足

8月8日（金）奥出雲多根自然博物館に行きました。まず、恐竜のレジキキーホルダー作り体験をしました。自分でキーホルダーの形や絵の具の色、キラキラした飾りを選ぶなどして、世界で一つだけのキーホルダーを作りました。その後、館内をグループごとに見学しました。お弁当の時間になると、4年生男子から「グループではなく、一緒に食べたい人と同じ席になりたい」と提案があり、それぞれが一緒に食べたい友だちと唐揚げ弁当を食べました。

博物館を出発して、さくらおろち湖をバスで一周して、尾原ダムの事務所があるところでバスから降車し、ダムの見学をしました。水位がかなり下がっている風景を見ながら、水を大切にしようねと話をしました。

参加したみんなにとって、どんな遠足の思い出になったでしょうか。



絵画教室2回目

8月18日（月）山陰極美美術研究所所長の柳原さんにお越しいただき、夏休み2回目の絵画教室を行いました。

今回は19名の子どもたちが参加しました。みんなでスイカ割りをした後、それを題材に描きました。なかなかスイカが割れず苦戦していましたが、なんとか割れて皆で喜びました。

その後、スイカ割りをしている姿や、割れたスイカを描いていました。描くポイントを教えてもらって、子どもたちはみるみる上手に描けるようになりました。

今後も長期休業中に計画したいと考えています。



手話出前講座

8月20日（水）出雲市役所福祉推進課から手話出前講座として、講師の正司さんにお越しいただきました。

まず、手話での挨拶、果物の手話を教えていただき、正司さんが手話で何の果物の手話をしたか当てて、配られたビンゴカードでビンゴゲームをしました。ビンゴになった子は、自分の名前を手話で教えてもらいました。

最後に、手話コーラスクラブが「ありがとうの花」を正司さんとみんなに披露しました。手話コーラスクラブは、9月に行うのびのび祭りでも披露する予定です。

おわりのあいさつで、1年生男子Iさんが、正司さんに「ありがとう」を手話でしていたのが印象的でした。



けん玉ワークショップ

8月21日（木）日本けん玉協会島根支部長の大坪さんと、福田さんにお越しいただき、けん玉ワークショップを行いました。まず、けん玉の持ち方や、技のポイント説明など、とても分かりやすく指導してもらいました。次に、基礎を学ぶグループと、技を練習するグループに分かれて練習をしました。その後検定を行い、今回は職員も挑戦しました。29名の児童と3名の職員が検定に合格しました。大坪さんから「のびのび児童クラブは、けん玉に対するリスペクトを感じる」と話がありました。今後も継続して開催したいと思います。



クッキングクラブ

8月1日（金）クッキングクラブを行いました。今回は「じゃがバター」を作りました。この日、半日支援員で参加していただいた保護者の方も一緒に調理してもらいました。じゃがいもは地域の方からいただいた物を使用しました。子どもたちは包丁を上手に使ってじゃがいもを切り、ホットプレートでバターを溶かして炒めました。クラブ室中、いい匂いに包まれました。出来たじゃがバターは、みんなでいただきました。



保冷剤で消臭ポット作り

夏休み期間中に、児童クラブで希望者が保冷剤で消臭ポット作りを行いました。空き瓶の底に水性マーカーで色を付けて、その中に保冷剤を入れて、割箸で混ぜます。そして、小さい人形や、飾りを入れて完成させます。

それぞれ素敵な消臭ポットが完成しました。夏休みの自由研究にも丁度良い作品作りとなりました。



のびのびの日(半日支援員)

夏休み期間中「のびのびの日」として保護者の方を対象に、午前または午後いずれか3時間半を児童クラブで半日支援員として過ごしていただきました。今回は16名の保護者の方に参加していただきました。お忙しい中参加していただき、ありがとうございました。

児童クラブでのお子さんの生活の様子を見たり、一緒に遊んでいただくだけでなく、今回は参加していただいた保護者の方の得意な事も取り入れ、ミサンガ作りやクッキング、ままごとなどの遊びを一緒にしていただきました。

保護者の方からの感想には、「学年を超えての交流もあり、上級生が下級生に本を読んであげたり、ほほえましく思いました。」「児童クラブでの様子が分かり安心しました。」「学習時間にあまり取り組む姿勢が見られず（中略）これに関しては保護者がちゃんと伝えていかないといけないと改めて思いました。」「自我も強くなる時の子どもたちの思いを受け止めたり、時には厳しく指導するところを見て難しい年齢と思いました。」など、たくさんの気づき・ご意見をいただくことができました。今後の児童クラブでの支援等にもいかしていきたいと思います。

今後も継続して実施していきますので、ぜひご参加ください。

～のびのび児童クラブで、心がほっこり暖かくなったエピソードを紹介します～

ほっこりエピソード⑧

ある日のお弁当の時間に、「私はのびのびに5年生まで来たいの。」と話す1年生女子Aさん。「のびのびに来ると〇〇さん（職員）に会えるでしょ。だから、まだまだ来たいの。」と嬉しい言葉をかけてくれました。また、別の日には、「〇〇さん笑顔、笑顔。笑っているほうがかわいいよ。」と声をかけてもらい、笑顔がなくなっていた自分に気づかされました。Aさんの感性の豊かさに笑顔を取り戻した時間でした。

＜のびのび祭り開催＞

9月22日（月）に、のびのび祭りを開催します。詳細は別紙お便りの通りです。今回は、3年生女子を中心に何がしたいか意見を募り、ダンスクラブ、手話コーラスクラブ、ハンドベルクラブが発表に向けて練習をしています。18時30分から各クラブ活動の発表を行いますので、お忙しいこととは存じますが、保護者の方も是非お越しください。

また、退会児童にもぜひ参加してもらえたらと思います。

職員一同参加していただくことを楽しみにしています。

＜お知らせ・お願い＞

☆ 9月行事について

9月 1日（月）平田小学校給食開始

9月19日（金）集金袋配布

9月22日（月）のびのび祭り 17:30～19:30

9月24日（水）風水害想定避難訓練（平田高校へ向かう道の途中まで避難）

※14:00 保護者の方へ訓練のLINEを送信します。必ず返信をお願いします。

☆ 職員研修について

9月19日（金）13:30～15:00 事例検討会

9月20日（土）発達障がいのある子どもの理解と家庭支援 島根県立大学出雲キャンパス（原）

9月25日（木）平田小学校授業公開（伊藤真、今津、吉川）

☆ 職員について

岩浅すず支援員補助と高橋美紀支援員補助は8月で勤務は終了します。

☆ 子どもの不用品リユースコーナーについて

のびのび祭りで子どもの不用品リユースコーナーをします。ご家庭で不要になった服、ジャンパー、靴、サンダル、長靴、レインコート、帽子、防寒用品、玩具など、ご持参ください。

☆ 寄贈について

保護者の方からタオル、ぬいぐるみを寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

のびのび児童クラブ めざす姿

- ① 気持ちの良いあいさつ、返事、言葉遣いができる子
- ② 人の話を聞くことができる子
- ③ 自分の思いを表現できる子

令和7年度 育成支援の目標

- ① クラブでの生活リズムを獲得する
- ② 自分のやりたいことを見つけ、自ら進んでクラブに通い続ける
- ③ 異学年集団と遊び、生活する楽しさを実感できるようになる